

薬物乱用防止教室を行いました



勤労性

- ① 一時的な労働や勉強を覚悟する
- ② 勉強と遊びの時間の差感から得られる
- ③ 運動の自己効力も継続・成長につながる

閻バイトに関するお話も

ともかく
薬物から
逃げろ！

ともかく
最初の1回
を使うな！

タバコ、
アルコール
に手を出すな！

「闇バイト」に聞わないために

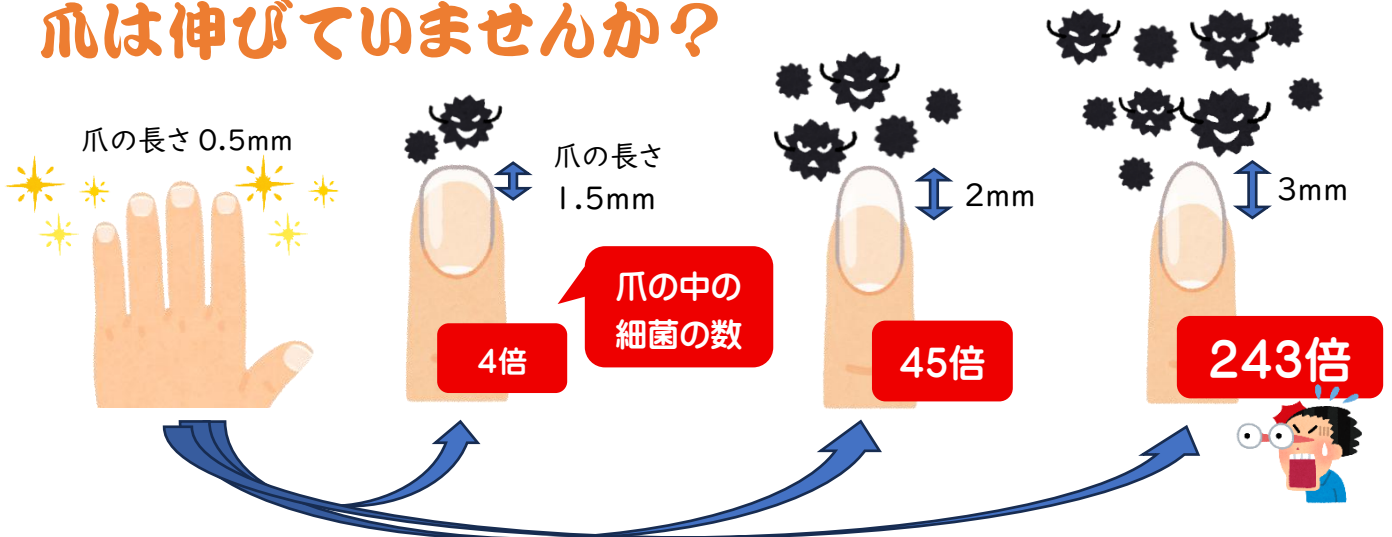
・「高額バイト」「即入金」「書類を受け取るだけ」、一見好条件に見える求人情報には注意。
・募集要項に「受け手」「出し手」「闇バイト」等の語句が使用されたり、匿名性の高いアプリケーションでの連絡が求められたりする場合は即座に中止する危険性が高い。
・彼の中にはそんなに上手い手はない。程しかかもしれない、と透たたら「必要なお金が貯まるまで」「一回だけなら大丈夫」などという人で特許せず
に家族等周囲の人や警察に相談する。

- ・覚醒剤などを使うだけではなく、医薬品も決まったものより多く使ったり、熱が出てない時に熱を下げる薬を使うなど必要ないことに使ったりすることも薬物乱用に入ることが分かった。
- ・大麻の発癌性がタバコの5倍もあることに驚いた。急性中毒で死に至る可能性があることを知って怖くなった。
- ・薬物を受け取ったりするだけでも犯罪になるということが分かりました。将来誰かに誘われても絶対断りたいと思いました。1人で考えず家族と共有したいと思いました。
- ・大麻などの違法薬物を使ってもいい事なんて無く、デメリットが多く危険な事が分かりました。一度だけと思えば使用すると一生後悔する事になるし、周りにも迷惑をかけて本当に誰も幸せにならないんだなと思いました。
- ・一度使うと、そこから先の人生で苦しみ続けないといけなくなり、それは辛いし、幻覚、妄想に苦しんで自傷したり、自殺したりするなんて怖いと思いました。友達に誘われたりしても絶対に断れるようになります。
- ・薬物は一度してしまったらやめられないということが怖いと思ったし、急性中毒などの一回で死に至ることもあって知って薬物乱用は絶対にしないようにしたい。
- ・「薬物使ってみない？」や「高額報酬のいい仕事があるよ」などの誘いには絶対に乗らない。

感染症にご注意ください⚠

流行まではいきませんが、依然として新型コロナウイルス感染症が発生しています。また、県内ではインフルエンザも発生しており、流行の兆しを見せています。気温も下がり、体調を崩しやすい季節です。服装を工夫しながら、規則正しい生活を心掛けましょう。なお、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザと診断された場合は、登校する際、療養解除届けが必要となります。学校 HP からダウンロードもしくは、学校へ取りに来ていただきますようお願いいたします。

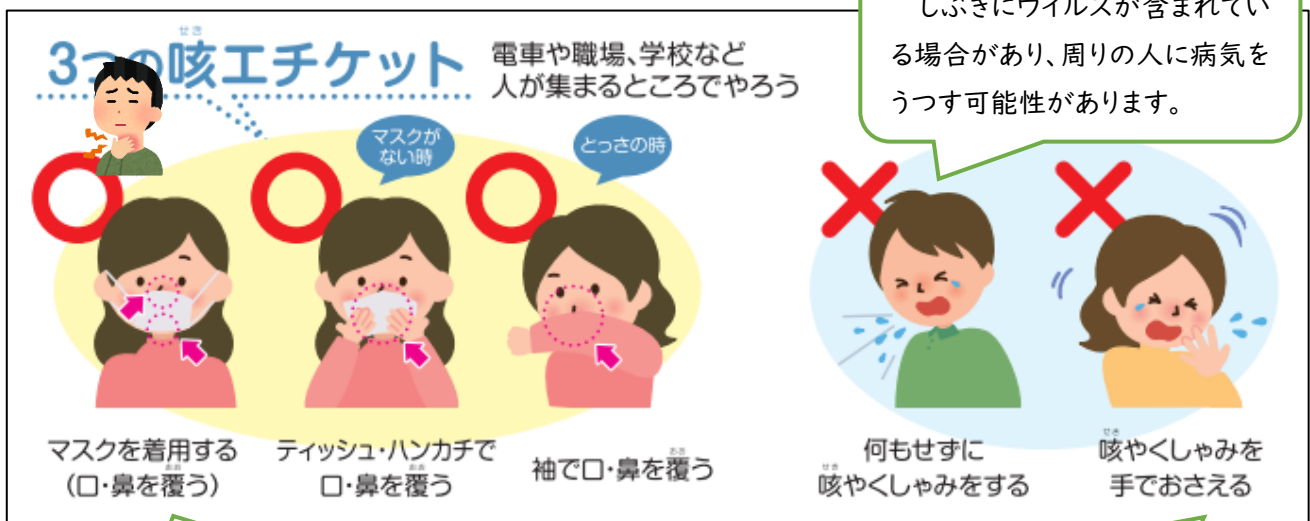
爪は伸びていませんか？



先月、保健委員会の衛生チェックで週1回爪のチェックをしましたが、半分以上の人が伸びているというクラスが多かったです。爪をしっかりと切ることで、けがの予防だけでなく、感染症予防にもつながります。爪が伸びていると細菌が繁殖し、非常に不衛生です。いつも短く整えておきましょう。ぜひ、お子さんの爪もチェックしてみてください。

咳エチケット守っていますか？

引用：厚生労働省 HP



頻繁に咳が出る時は、マスクをつけましょう。

手にウイルスが付着し、ドアノブ等を介し、他の人に病気をうつす可能性があります。